

令和6年度市民提案協働事業

行政テーマ

- 自分のライフスタイルに合った新しい運動・スポーツにチャレンジ！
- 地域活動に興味のある市民と仲間を求める市民活動団体をつなげる「仲間と場所、新しいつながりを見つけるイベント」
- 生物多様性戦略の人材育成
- 青梅の魅力発信事業

行政テーマシート

テーマ	自分のライフスタイルに合った新しい運動・スポーツにチャレンジ！
テーマを設定した背景や課題	青梅市のスポーツ実施率（成人が週1回以上スポーツに取り組んでいる率）は、28.8%（2014年）から40.5%（2022年）と向上しているものの、目標値としている70.0%にはまだまだ努力が必要な状況である。令和6年度からを計画期間とする「第2期青梅市スポーツ推進計画」では、令和15年までに70.0%を目標値とする方向で調整しており、仕事や家事、子育て等が忙しい人や、障がい者等のなかなかスポーツに取り組むことができない人たちに、いかにアプローチしていくかが重要となっている。
これまでの市の取組み	スポーツ実施率の向上を目的とした事業として、令和4年度からスポーツ・レクリエーションフェスティバルをリニューアルした「スポーツDAY青梅」を実施している。スポーツの日にあわせ、様々なスポーツを体験できるコンテンツを用意し、子どもから高齢者まで楽しみながらスポーツに触れることができる内容となっているが、単日イベントであるため、持続したスポーツ活動にどこまでつながっているかは、未評価である。
提案団体への要望	いま現在、運動やスポーツを行っていない人を対象に、健康維持・体力増進・余暇充実など、QOLの向上を目的とし、スポーツ実施率の向上に寄与する取組（市の単独実施では難しい内容や、新しいアイデアを含むもの）をしていただきたい。 例：eスポーツ等のデジタル技術を活用したもの、障がい者等のスポーツ弱者を対象としたもの、仕事や家事の合間を縫ってスポーツを楽しむことができるものなど ※企画の段階から担当課と打ち合わせを行い、市が抱えるスポーツの課題感や、第2期スポーツ推進計画の方針等について共有を行うこと。
担当課（予定）	スポーツ推進課

行政テーマシート

テーマ	地域活動に興味のある市民と仲間を求める市民活動団体をつなげる「仲間と場所、新しいつながりを見つけるイベント」
テーマを設定した背景や課題	<p>地域活動に興味がある、人とのつながりや自分のスキルを活かせる場所を求めている方は一定数存在すると捉えているが、「どんな団体があるのか」「自分でも参加できるのか」ということが分からずに地域活動に踏み込めない方もいると思われる。</p> <p>このような方と市民活動団体とをマッチングできるようなイベントを実施し、市民活動人口の増加および活動の啓発を図りたい。</p>
これまでの市の取組み	<p>令和4年度市民提案協働事業においてシンポジウムを開催したが、どちらかと言うと市民活動団体のネットワーク構築に絞ったものであり、地域活動や市民活動に興味がある方を主眼とした内容のイベントの実施をしていない。</p>
提案団体への要望	<p>イベント内容等について提案および企画の段階から協働予定担当課との調整をお願いしたい。</p> <p>イベントに参加する団体（「まちづくり」「環境」「福祉」「こども」等の各種分野で活躍する団体）の募集およびイベント運営をお願いしたい。</p>
担当課（予定）	市民活動推進課

行政テーマシート

テーマ	生物多様性戦略の人材育成
テーマを設定した背景や課題	<p>青梅市では平成30年に青梅ひとと生き物イキイキプラン（生物多様性地域戦略）を策定し、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する施策を推進している。その一方、市民団体の高齢化など、担い手の不足が課題となっている活動もあり、持続的に取組みを進めるためには、若年層に向けて生物多様性に対する認知度・理解度を高めることが必要となる。また、すでに市民団体をはじめ様々な取組みが展開されているものの、積極的に情報収集をしていない市民にとっては、知る機会は限られている。</p>
これまでの市の取組み	<p>シンポジウム開催、おうめ環境フェスタ開催（各種パネル展示、外来植物駆除、野鳥観察など）、環境ニュースなど印刷物や市HPを活用した情報発信、多摩川・霞川における親水事業、アライグマ・ハクビシンの生息調査および駆除、小学生を主な対象とした講座等の実施</p>
提案団体への要望	<p>若年層が将来環境保全の担い手になるよう、主に10代～20代の青少年が生物に興味を持って参加できる内容であること。また、令和6年度は「山の日」全国大会が東京で開催されることから、その関連イベントとして位置づけができると、なおよい。（その場合、「第8回「山の日」全国大会区市町村等イベント募集要領」に則して実施すること）</p>
担当課（予定）	環境政策課

行政テーマシート

テーマ	青梅の魅力発信事業
テーマを設定した背景や課題	<p>第7次総合長期計画では、「積極的なシティプロモーションの推進」を施策として位置づけ、情報発信に取り組むこととしている。</p> <p>市の魅力をより多くの人に伝えるためには、市が様々な情報発信媒体を活用するほか、地域に住む市民自ら主体的な情報発信に取り組むことが重要である。</p>
これまでの市の取組み	<p>市民や事業者が参加できる仕組みとして地域プロモーション「OmeBlue」を展開し、色やロゴマークの活用を推進してきた。</p> <p>また観光客や移住希望者に対して、SNSへの写真や動画の投稿を通して、イベント情報、地域資源、伝統行事等の情報発信に取り組んでいる。</p>
提案団体への要望	<p>提案団体においては、様々な地域資源（自然、暮らし、文化財、伝統芸能、地域史、食など）について、それぞれの魅力を引き出し、市民、観光客、移住希望者など幅広い層に向けた情報発信の取り組みをお願いしたい。</p>
担当課（予定）	秘書広報課、シティプロモーション課